

「日本はひとつ」しごとプロジェクト フェーズ3 (第3段階)

資料3

～日本中が一つとなって、あなたのしごとと暮らしを支えます～ (被災者等就労支援・雇用創出推進会議第3段階の骨子案)



1. 雇用復興の基本理念

- ① 被災地の強みである農林水産業、製造業、観光業の復興、地域包括ケアの推進、再生可能エネルギーなど新産業の導入と雇用面の支援を一体的に進め、本格的な安定雇用を生み出す。
- ② 高付加価値化、全員参加、世代継承などの理念の下、経済・雇用の波及効果が高く、質の高い雇用を生み出す方向に政策的に誘導していく。

2. 雇用復興を支える新たな総合対策

※フェーズ1、2による当面の雇用の確保・生活の安定支援も引き続き強力に推進

地域経済・産業の再生・復興

◎企業・イノベーション

- ・供給網(サプライチェーン)の再生支援を含む立地促進策
- ・資金繰り支援や事業用施設の復旧・整備支援等
- ・国内外への新たな販路開拓支援
- ・知と技術革新(イノベーション)の拠点機能の形成
- ・創薬・橋渡し研究等による新たな医療産業の創出

◎農林水産業

- ・農地や農業用施設等の復旧、農業経営再開支援、6次産業化等の高付加価値化、低コスト化、農業経営の多角化
- ・持続可能な森林経営の確立、効率的な木材の加工流通体制の構築、木質バイオマスによるエネルギー供給体制の構築
- ・漁船・共同利用施設等の整備等や漁業経営再開支援

- ・漁船・船団の近代化・合理化の促進、経営基盤等の共同化等
- ・6次産業化も視野に、水産加工・流通の漁業と一体の復興
- ・拠点漁港の高度化等

◎観光

- ・風評被害防止のための情報発信や観光キャンペーンの強化、外国人観光客の受入環境の整備などを効果的に実施
- ・自然の景観、豊かな文化・「食」、国立公園や世界遺産などの地域の豊かな観光資源を活用した東北ならではの観光スタイルの構築

◎地域包括ケアを中心とする保健・医療・介護・福祉の体制整備

◎災害に強い地域づくり、物流・エネルギー等

- ・中高層の避難建築物の整備、避難場所の確保、避難ビル・避難路・防災拠点施設の整備・機能向上
- ・高齢者や子ども、女性、障害者などに配慮したコンパクトで公共交通を活用したまちづくり
- ・被災地の復興支援のため、物流インフラの早期復旧を図るとともに、災害に強い交通・物流網を構築する
- ・民間のノウハウや施設の活用などソフト面を重視した災害ロジスティクスの構築
- ・再生可能エネルギー導入加速、地域特性に応じた先端的な自立・分散型エネルギーシステムの導入

◎人を活かす情報通信技術の活用

産業振興と雇用対策

◎地域経済活動の再生による雇用の維持・創出

- ・成長分野に対する国内立地補助による将来の雇用維持
- ・復興ツーリズム、再生可能エネルギーの導入、福祉との連携など、農業経営の多角化戦略による雇用の創出

◎産業政策と一体となった雇用面の支援

- ・地域の本格的な雇用復興を図るため産業政策と一体となった雇用面での支援を実施
- ・資金繰り支援や事業用施設の復旧、6次産業化支援等と連携

◎生涯現役・全員参加・世代継承型の先導的な雇用復興

- 生涯現役で年齢にかかわらず働き続けられる雇用や就労のシステムの活用等による若者、女性、高齢者、障害者の雇用機会の確保等

◎雇用創出基金の活用

復興を支える人材育成・安定した就職に向けた支援等

◎人材育成の推進

- ・当面の復旧ニーズや震災後の産業構造を踏まえた介護や環境・エネルギー等の成長分野における職業訓練の実施や訓練定員の拡充等
- ・産学官連携による、地域の産業の高度化や産業創出を担う人材の育成、実践的なキャリア・アップの推進
- ・グローバル化に対応した人材の育成
- ・材料開発や情報技術分野等における優秀な技術者の育成

◎ハローワーク等の機能・体制の強化

◎復旧・復興事業における適切な労働条件の確保・労働災害の防止

※本骨子案は、復興基本方針の実現に向けた中間的整理である。